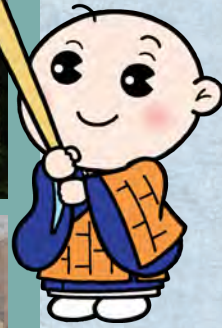


宗内寺院紹介 **70**

神奈川教区川崎第一部

恵日山 明長寺



①本堂 ②十王図 ③植樹(クヌギ、コナラ実生) ④堀(空積み)
⑤葵紋梶葉模様辻が花小袖 ⑥参道

東海三十三観音霊場第二十四番札所
寛文九年(一六六九)雷火による火災で本堂が焼失したため開山についての詳細は不明だが、『新編武蔵風土記稿』に「村の北の方川中嶋村平間寺の邊にあり、恵日山普門院と號す。江戸東叡山末にて、先住静圓法印と云し人は永正十六年(一五二九)九月十六日に寂すと記したれば、其頃よりありしことは自らしらる。本尊十一面観音立像にて七寸餘なり。」とあることから開山は静圓とする。
明和二年(一七六五)第八世住職良逢により改築された本堂は現在に至る。
国の重要文化財徳川家康の葵紋梶葉模様辻が花小袖、市重要歴史記念物十王図(江戸時代中期作)を所蔵する。
現在多様な生物が共生できる浄土再生のため、境内、墓地のコンクリート構造物を撤去し植樹を行なっている。

神奈川教区川崎第1部
恵日山 明長寺

住 所 / 〒210-0817 川崎市川崎区大師本町10-22
電話番号 / 044-266-6222